

第6回『たいき未来共創会議』開催！

『たいき未来共創会議』とは？

無作為に抽出した町民に案内状を送付して参加者を募り、当日参加いただいた皆さんから、今後のまちづくりの参考となる貴重なご意見をいただく会議です。

この会議の目的は住民ニーズが複雑化・多様化する中で、世代や職業等を問わず多様な住民と共に、町の課題解決に向けた意見を出し合い、大樹町の新たな魅力や価値を創り上げていくことを目的に開催しています。

8月27日に「大樹町がもっとこうなったらいいな！」をテーマに、町長と意見を交わしました。また、皆さんが日ごろ感じていることを話していただいた中で、これから大樹町へ期待していることや課題について、様々なご意見をいただきました。

主な意見は下記のとおりです。

参加者からの意見

近年頻発する天候不順でも畑作ができるように灌漑施設の整備、もしくは機械導入の補助金や水道料金の優遇など検討してほしい。

大人も仕事帰りに利用しやすい、勉強スペースや運動場を整備してほしい。

街コンなどの出会いの場が欲しい。

町長の回答

灌漑事業だと規模が大きく国営中心になるが、酪農が多い大樹町ではニーズが弱いため国営は難しい。
スプレーヤー用給水塔の活用やため池を作って使う方法も検討したい。

勉強スペースは図書館がその役割を担うべき。現在図書館のあり方を協議してるので、夜間でも利用しやすい施設利用を検討していきたい。
運動場については、夜間も使いたいという声も届いているので、今後検討していきたい。

町でも婚活イベント開催に対する補助金制度はあるが活用はされていない。青年部のような組織が主体となってイベントを発起してみてもどうか。
また、信金でもマッチング事業やっている。

参加者からの意見

宇宙の町としてPR する上で「顔」
となるような新しい目玉が必要で
はないか、観光の面でもPR をもっ
と大々的にすると思う。

車を所有していない人にとって、移
動が困難。

道の駅について、移転や作り直すっ
ていう話はどのようなになっている
のか。

国道 336 号線にある橋が狭くてす
れ違うのに困難。

町長の回答

宇宙を含む観光、3 次産業をもっと
発展させていきたい。砂金掘りやカ
ヌー、釣りといった自然を活かした
観光という面でも活用検討する。

公共交通機関は利用者が少なく運営
が厳しいが、ないと困るので町から
バス会社に補助金を出している。
町内の移動に関しては今年ライドシ
ェアの実証実験を行う予定。

経営形態を見直し、民間経営に向
けて動いているところ。まずは現
在の場所で経営し黒字化させて、
その後移転の必要性が出てきたら
検討する。

状況は把握している。国道なので国
へ拡幅の要望は出しているが、高
規格道路の件もありそちらが優先
されるため時間がかかる。

